

令和8年度 中黒瀬小学校 研究構想図

学校教育目標
かしこく やさしく たくましく

子供につけたい力
目標に向かって 最後まで粘り強く取り組む力
自分の考えをもち 問題解決を通して 新しい価値を生み出す力

研究主題
児童が考える楽しさを実感できる授業の創造
～学び合い、高め合う教員研修の充実を通して～

児童

「できた!」「わかった!」
問題解決し、達成の満足感をもつ

- ①「見方・考え方」を働かせて思考する
- ②ペアやグループによる対話を通して新しい考えに気付く
- ③知識を相互に関連付けて深く理解する

主体的・対話的・深い学びの実現

授業者

児童の考える楽しさを実感できる授業に向けて、授業改善に励む姿

- ①研究授業(学年による授業の改善)
- ②TTタイム(授業や学級経営に関する交流会)
- ③授業に関わる掲示物の工夫

教員研修の充実

学びを支える取組

- ・学級経営力の向上(学級集団作り、学習規律の徹底等)
- ・特別支援教育の視点からの学習環境整備
- ・学力に課題がある児童への個別指導
- ・家庭との連携(基本的生活習慣の定着、家庭学習の習慣化等)